

12月28日

れい  
礼

はい  
拝

ま ね こ と ば

# 招きの言葉

か い か い い の

# 開会の祈り

し ゆ

い の

# 主の祈り

てん

われ

ちち

天にまします我らの父よ

ねが

願わくは

み な

御名をあがめさせたまえ

つづ  
( 続く )

みくに き  
御国を來たらせたまえ

みこころ てん  
御心の天になるごとく

ち  
地にもなさせたまえ

つづ  
(続く)

われ にちよう かて  
**我らの日用の糧を**

きよう あた  
**今日も与えたまえ**

つづ  
( 続く )

われ つみ おか もの  
我らに罪を犯す者を

われ ゆる  
我らが赦すごとく

われ つみ ゆる  
我らの罪をも赦したまえ

つづ  
( 続く )

われ こころ あ  
我らを試みに遭わせず

あく すく いだ  
悪より救い出したまえ

つづ  
(続く)

くに ちから さか  
國と力と栄えとは

かぎ なんじ  
限りなく汝のものなればなり

アーメン

つみ こくはく  
**罪の告白の**

かんこく  
**勧告**

つみ

こくはく

きとう

# 罪の告白の祈祷

ばんぶつ つく ぬし  
万物の造り主、

ひとり  
すべての人の

さば ぬし かみ  
裁き主であられる神よ。

つづ  
( 続く )

わたし

私たちは、あなたの

せい

いまし

したが

聖なる戒めに従わず、

うしな

ひつじ

失われた羊のように

みまえ

まよ

い

御前から迷いで、

つづ  
(続く)

おも こと ば おこな  
思いと言葉と行いにおいて

つみ おか み いか  
罪を犯し、あなたの御怒りを

まね  
招いたことを

ふか かな  
深く悲しんでおります。

(つづ  
(続く)

あわ  
懲れみに富んとおられる父よ。  
ちち

おか  
つみ  
にく  
かな  
わたし  
犯した罪を憎み悲しむ私たちに

あわ  
懲れみを注いでください。  
そそ  
(つづ  
続く)

しゅ  
主イエス・キリストにおいて  
わたし ゆる み たま  
私たちを赦し、御靈によって、  
う か  
生まれ変わらせ、  
み な さか  
御名の栄えのために  
い もの  
生きる者とさせてください。 (つづ  
く)

しゅ  
主イエス・キリストの御名に

いの  
よってお祈りいたします。

アーメン

つみ

ゆる

# 罪の赦しの

せんげん

宣言

# 122. みどりもふかき

みどり ふか わかば さと  
1. 緑 も深き 若葉の里

むら な ちまた  
ナザレの村よ、汝が 巷 を

こころきよ い か  
心 清らに 行き交いつつ

そだ ひと し  
育ちたまいし 人を知るや

2. その 頭 には 冠 もなく

その 衣 には 飾 りもなく

貧しく低き 木工として

主は若き日を 過ぎ給えり

ひと こ きみ み な  
3. 人の子イエスよ 君の御名を

みつか とき  
御使いたちの ほむる時に

めぐ あい かお  
恵みににおい 愛に香る

み あし あと われ たど  
御足の跡を 我は辿らん。

アーメン

ぼつかいきとう

# 牧会祈禱

こ  
せ つ き よ う  
**子ども説教**

い ち ね ん か ん し や よ ろ こ  
「一年の感謝と喜び」

I テサロニケ5:12~24

# I テサロニケ5章 しよう

16-18 いつも よろこ 喜んでいなさい。  
      た 絶えず いの 祈りなさい。  
      かんしや どんなことにも感謝しなさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて、  
神があなたがたに望んでおられることです。

# このままのすがたで

ちい の はな  
1. 小さな野の花でも  
しゅ あい う かがや  
主の愛を受けて輝く  
しゅ めぐ  
あふれる主の恵みは  
いついつまでも

(つづく)

バラはバラのよう  
すみれはすみれのよう  
わたしもこのままの <sup>すがた</sup>姿 で  
つ い  
付いて行きます。

(1/2)

そら と とり  
2. 空を飛ぶ鳥たちは

しゅ あい うた つづ  
主の愛を歌い続ける

かんしゃ  
あふれる感謝よろこびは

いついつまでも

(つづく)

わし  
鷺はわしのよう

すずめ  
雀はすずめのよう

しゆ  
わたしも主のほめ歌を

うた つづ  
歌い続ける

(おわり)

# ウェストミンスター信仰告白

だい しよう

しゅうきようてきれいはい

## 第21章

## 宗教的礼拝と

あんそく び

## 安息日について

しゅうきようてきれいはい

### 2. 宗教的礼拝は、

ちち こ せいれい かみ

父・子・聖靈なる神に、

そして神にのみ、ささげられるべきで

あり、天使や聖人、その他いかなる

被造物にもささげられてはならない。

また、墮落以後は、仲介者なしで、

あるいは、キリストおひとり以外の、

た　　もの　　ちゅうかい  
他のいかなる者の仲介によっても、  
ささげられてはならない。

(おわり)

# エレミヤ書2章

20 あなたは久しい昔に軛を折り

手綱を振り切って

「わたしは仕えることはしない」と言った。

あなたは高い丘の上

みどり き した み  
緑 の 木 の 下 と 見 れば ど こ に で も  
み よこ ゆうじよ  
身 を 横 た え て 遊 女 と な る。

21 わたしはあなたを、  
あま みの  
甘いぶどうを実らせる  
たし たね う  
確かな種として植えたのに

どうして、わたしに<sup>そむ</sup>背いて  
わる の か は  
悪い野ぶどうに変わり果てたのか。

22 たとえ灰汁で体を洗い  
おお せつかい つか  
多くの石灰を使っても  
わたしの目には

つみ  
罪があなたに染みついていると

しゅ  
主なる神は言われる。

23 どうして、お前は言い張るのか

けが  
わたしは汚れていない

あと  
バアルの後を追ったことはない、と。

み たに まえ  
見よ、谷でのお前のふるまいを  
おも なに  
思ってみよ、何をしたのか。

まえ す ばや めす  
お前は、素早い雌のらくだのように  
みち ある  
道をさまよい歩く。

24 あ の な めす  
また、荒れ野に慣れた雌ろばのように

いきづか あら よくじよう  
息遣いも荒く、欲情にあえいでいる。

だれ じようよく せい  
誰がその情欲を制しえよう。

かのじよ あ  
彼女に会いたければ、

くろう  
だれも苦労はしない。

つき み だ  
その月になれば、見つけ出せる。

25 素足になることを避け

のど 喉が渴かぬようにせよ、と言われても

お前は答えて言う。

「いいえ、止めても無駄です。

わたしは異国の男を慕い

あと お  
その後を追います」と。

ぬすびと と  
26 盜人が捕らえられて

はずかし う  
辱めを受けるように

いえ はずかし う  
イスラエルの家も辱めを受ける

おう こうかん さい し よげんしや とも  
その王、高官、祭司、預言者らも共に。

かれ き む  
27 彼らは木に向かって、

ちち い  
「わたしの父」と言い

いし む  
石に向かって、

う はは い  
「わたしを産んだ母」と言う。

かお む せ む  
わたしに顔を向けず、かえって背を向け

しかも、災難に遭えば

「立ち上がって

わたしたちをお救いください」と言う。

28 お前が造った神々はどこにいるのか。

かれ た あ  
彼らが立ち上がればよいのだ

さいなん あ まえ すぐ  
災難に遭ったお前を救いうるのならば。

まえ かみがみ  
ユダよ、お前の神々は

まち かず  
町の数ほどあるではないか。

29 なぜ、わたしと争い  
あらそ

そむ つづ  
わたしに背き続けるのか、

しゅ い  
と主は言われる。

30 わたしはお前たちの子らを打ったが  
まえ こ う  
むだ  
無駄であった。

かれ こ う い  
彼らは懲らしめを受け入れなかつた。  
し し ほろ つ  
獅子が滅ぼし尽くすように

まえ よ げんしや つるぎ え じき  
お前たちは預言者を剣の餌食とした。

せ だい もの  
31 この世代の者よ、

み しゆ ことば  
見よ、これは主の言葉だ。

わたしはイスラエルにとって  
あ の  
荒れ野なのか。

ふか やみ ち  
深い闇の地なのか。

たみ い  
どうして、わたしの民は言うのか。

まよ で  
「迷い出てしまったからには

かえ  
あなたのもとには帰りません」と。

み かざ  
32 おとめがその身を飾るものを

はなよめ は ぎ おび わす  
花嫁が晴れ着の帯を忘れるだろうか。

たみ わす  
しかし、わたしの民はわたしを忘れ  
かぞ つき ひ す  
数えきれない月日が過ぎた。

33 なんと巧みにお前は  
たく まえ  
じょう じ もと  
情事を求めることか。

わる おんな  
悪い女たちにさえ、

みち おし  
その道を教えるほどだ。

まえ き もの すそ  
34 お前の着物の裾には

つみ まず もの ころ ち  
罪のない貧しい者を殺した血が  
し  
染みついている。

それは、<sup>ぬす</sup>盜みに押し入ったときに  
<sup>お</sup>付いたものではない。

それにもかかわらず

35 「わたしには<sup>つみ</sup>罪がない」とか  
「<sup>しゆ</sup>主の<sup>いか</sup>怒りはわたしから<sup>さ</sup>去った」と

まえ い  
お前は言う。

み  
だが、見よ。

つみ おか  
「わたしは罪を犯していない」と言うなら

まえ さば ざ ひ だ  
お前は裁きの座に引き出される。

けいそつ まえ みち か  
36 なんと軽率にお前は道を変えるのか。

アッシャリアによって **辱**められたように

エジプトにも **辱**められるであろう。

37 そこからも、お前は **両手を**

**頭**に置いて出て来る。

しゅ まえ たよ  
主はお前が頼りにしているものを

しりぞ  
退 けられる。

かれ たよ  
彼らに頼ろうとしても  
せいこう  
成功するはずがない。

(おわり)

# 239. さまようひとびと

1. さまよう人々 <sup>ひとびと</sup>たちかえりて、  
あめなる御國の <sup>みくに</sup>父を見よや。  
罪とがくやめる <sup>つみ</sup>心こそは、  
父より与うる <sup>ちち</sup> <sup>あた</sup>たまものなれ

ひとびと  
2. さまよう人々、たちかえりて、

ちち みかみ  
父なる御神の みまえにゆき、

まことの悔をば いいあらわせ

よびと し  
世人は知らねど 知りたまえり

ひとびと  
3. さまよう人々、たちかえりて、

しゆ み もと  
主イエスの御許に とくひれふせ

しゆ あわ み て  
わが主は憐れみ 御手をのべて

なみだ  
こぼるる涙を ぬぐいたまわん

ひとびと  
4. さまよう人々、たちかえりて、

じゅうじかうえ  
十字架の上なる イエスをみよや

ちしおしたたみて  
血潮の滴る 御手をひろげ、

いのちまね  
「生命をうけよ」と招きたもう

アーメン

せつ  
**説**

きょう  
**教**

けが  
**「わたしは汚れていない」と言えるのか**

つじ  
**辻**

ゆきひろぼくし  
**幸宏牧師**

# クリスマス後

- ・礼拝が繰り返される
  - ・マンネリ化、形式化
- 主なる神が不在となる

# 偶像に呑み込まれる信仰

- ・イスラエル：出エジプトの祝福
- ・繰り返し主を裏切るイスラエル
- ・主への信仰を捨てたとは思っていない
- ・日本に生きる私たちは大丈夫か？

# 主なる神からの指摘

- ・「わたしは仕えることはしない」と言った
- ・救いの約束を忘れ、偶像崇拜をした！
- ・主の立場に立ち、自らを省みよ！

# 変わらぬ主ご自身の愛

- ・原福音(創世記3:15)
  - ・ノア、アブラハム、モーセ、ダビデ
- しかしイスラエルは主に背いた

# 主の御前に誓えるか？

- ・「わたしは汚れていない」
  - ・「わたしには罪がない」
  - ・「主の怒りはわたしから去った」と
- 主の御声に聴かず、主を無視している

# 私たちはどうか？

- ・他者の罪を指摘していないか？
- ・あなた自身の信仰が問われている
- ・習慣化された偶像に  
呑み込まれていないか

# 信仰のチェックをしよう！

- ・主なる神以外を礼拝しない（第一戒）  
ウェストミンスター信仰告白21:2

- ・第二戒：偶像を拝まない
- ・礼拝を大切にしているか？  
(御言葉と聖礼典)

ウェストミンスター信仰告白7:6

# 御言葉の説教に傾聴しよう

- ・罪の悔い改めが説教される

ウェストミンスター信仰告白15:1

- ・あなたにも求められる敬虔な畏れ

ウェストミンスター信仰告白21:5

# 聖礼典の意味を考え与ろう

- ・イスラエル：割礼の自覚はあったが、過越は形骸化していたのではないか
- ・聖餐：御言葉の説教と共に
  1. キリストの十字架の死と復活
  2. 神の御国における晩餐  
(恵みの契約の成就)

# 礼拝を大切にしよう！

- ①語られる御言葉の説教  
罪の悔い改めと救いへの感謝
- ②主の晚餐（聖餐）  
恵みの契約に生きている  
→ 神の御国（天国）の約束

じゅうじかうえ  
257. 十字架の上に

じゅうじかうえ  
1. 十字架の上に ほふられ給いし  
こよなくきよき みかみ こひつじ  
わがため悩みを 忍びたまいし  
みめぐ とうと  
御恵みげにも尊し

じゆう じ か うえ たま  
2. 十字架の上に ほふられ給いし

こよなくきよき みかみ こひつじ  
御神の小羊

みすく つみ み  
御救いあらずば 罪のこの身は

ほろ  
滅びをいかでまぬがれん

(2/3)

じゆう じ か うえ たま  
3. 十字架の上に ほふられ給いし

こよなくきよき みかみ こひつじ  
御神の小羊

とも よわ あわ  
乏しくか弱き われを哀れみ

やすきを常にたまえや。

アーメン

けん  
**献**

きん  
**金**

かんしや ささ もの  
感謝の献げ物

にんい きようせい  
任意であり、強制ではありません

ほう  
**報**

こく  
**告**

# 本日の予定

- ・泉の会、ペテロの会(礼拝後)
- ・臨時小会・合同役員会(pm1:30~)
- ・夕拝(休会)

# 今週の予定

- ・祈りと学びの会(祈祷会) 休会
- ・新年礼拝 1月1日(木)am11:00  
「新しい年を迎えるにあたり」
- ・会堂掃除 第1週担当者

# 次主日の予定

- ・礼 拝 am10:30

司式・説教:辻 幸宏牧師 奏楽:高原道子姉  
「ごまかし」

- ・教会学校(礼拝後)
- ・定期小会・合同役員会 (pm1:30)
- ・夕 拝 pm5:00～

541. 頌栄

父、御子、みたまの  
おおみかみに、  
ときわにたえせず、  
みさかえあれ、みさかえあれ  
アーメン

しゆく  
**祝**

ふく  
**福**

さんしよう

アーメン三唱